

アボリジニとトレス海峡諸島民の声についての国民投票（レファランダム）

まもなく、オーストラリアの有権者は国民投票で投票を求められます。国民投票（レファランダム）は、アボリジニとトレス海峡諸島民の「議会への声」を憲法に反映させるべきかどうかを問うものです。議会はオーストラリアの法律を制定する機関です。

「議会への声」とは何ですか

「声」とはアボリジニとトレス海峡諸島民が、彼らに影響を与える法律について政府に助言するための方法です。憲法に「声」を明記することは、アボリジニとトレス海峡諸島民に影響を与える問題について、政府に助言を提供するための永続的役割を「声」が持つことを意味します。「議会への声」はアボリジニとトレス海峡諸島民が憲法上で認知され、民族の文化が認められ、祝福される機会となります。

どうしてアボリジニとトレス海峡諸島民は「議会への声」を求めているのですか。

アボリジニとトレス海峡諸島民は 100 年近くにわたって政府による承認を求めて来ました。アボリジニとトレス海峡諸島民が自分たちのコミュニティと文化を一番理解しています。彼らは、アボリジニとトレス海峡諸島民にとってより公平で公正な経験を生み出すことができる、コミュニティが直面する課題に対応するための最善の解決策を知っています。

「議会への声」は何をもたらしますか。

「声」は、アボリジニとトレス海峡諸島民の生活に影響を与える事柄について、彼らの助言に耳を傾け、政府がアボリジニとトレス海峡諸島民に影響を与えるより良い決定を下せるようにします。

誰が「議会への声」を代表しますか。

「声」は、遠隔地を含むすべての州・準州のアボリジニとトレス海峡諸島民のグループによって構成されます。代表者は、各地域のアボリジニとトレス海峡諸島民から選ばれます。

アボリジニとトレス海峡諸島民は、「議会への声」について相談を受けていますか。

何千人ものアボリジニとトレス海峡諸島民が、なぜ「声」が必要なのか、どのように機能すべきなのかについて、長年にわたってアドバイスをしてきました。アボリジニとトレス海峡諸島民の 80% 以上が、議会への「声」を支持しています。

法律の専門家はどのように言っていますか。

連邦政府の代表を含む憲法専門家たちは、この「声」は法的に問題がなく、政府制度をより良くするものと述べています。

「声」は法律を作ることができますか？

いいえ、「声」は法律を制定する権限を持ちません。アボリジニとトレス海峡諸島民に影響を与える事柄についての助言のみを提供します。

「アボリジニとトレス海峡諸島民の声」国民投票（レファランダム）は何を問いかけていますか。

「提案された法律：アボリジニとトレス海峡諸島民の声を確立することにより、オーストラリアのアボリジニとトレス海峡諸島民を承認するために憲法を改正します。あなたはこの改正案を承認しますか？」

国民投票（レファレンダム）の投票方法は？

国民投票（レファランダム）は選挙と同じです。上記のような質問が書かれた投票用紙が渡され、‘YES’（はい）か‘NO’（いいえ）と英語で書かなければ投票がカウントされません。‘YES’と書かれた方は、アボリジニとトレス海峡諸島民が、彼らに直接影響を与える事柄について発言権を持つことに同意することを意味します。

もし、国民の過半数が‘YES’（はい）に投票した場合どうなりますか。

国民の過半数が「声」に賛成票を投じた場合、政府はその後、アボリジニとトレス海峡諸島民と協議し、「声」設立の設計方針を確定し、関連法を成立させます。

過半数が‘NO’（いいえ）に投票した場合どうなりますか。

国民の過半数が No に投票すれば、何も変わりません。アボリジニとトレス海峡諸島民が直面する問題はこれからも続きます。‘No’ と投票することは、「声」に‘いいえ’ と投票することです。この国民投票において、アボリジニとトレス海峡諸島民を支援するための代替案はありません。

詳しい情報はどこで入手できますか。

詳しくは
こちら

www.lwb.org.au

